

NEWS INFORMATION TOPICS COMMUNICATION

長崎県日中親善協議会

NEWS

第
72
卷

発行 / 2016年(平成28年)3月
長崎県日中親善協議会



於：北京市中南海

中国国務院 りゅうえんとう 劉延東副総理と会談する中村知事

《2015年(平成27年)11月11日(水)》

中華人民共和国駐長崎総領事館開設30周年

記念訪問団

2015年（平成27年）11月、中華人民共和国駐長崎総領事館開設30周年を記念して、中村法道長崎県知事を団長とする記念訪問団（総勢141名）が、中国北京市、福建省及び上海市を訪問しました。

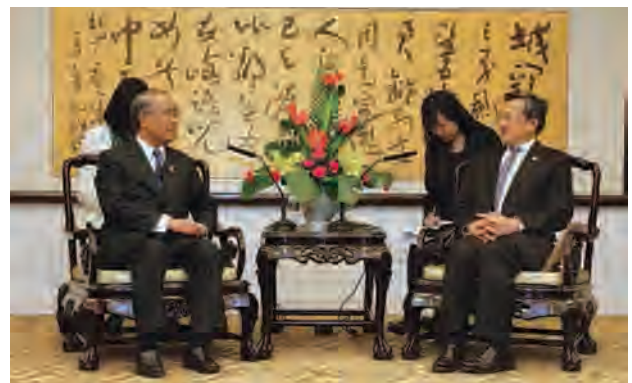
北京市では、劉延東副総理、唐家璇中日友好協会会長、劉振民外交部副部長と会談し、中村知事は、地方間交流、民間交流を通じて、日中間の相互理解、相互信頼関係の構築に取り組んでいきたいと述べました。



中国駐長崎総領事館



唐家璇 中日友好協会会長と長崎県訪問団



劉振民 中国外交部副部長との会談

また、北京市内において、中国外交部、中日友好協会などの関係機関をはじめ関係各界の方々をお招きして記念祝賀会を開催し、長崎県の伝統芸能を披露したほか、観光や物産（鮮魚、県産酒など）のPRを行いました。



中村法道 長崎県知事



田中愛国 長崎県議会議長ほか県議会議員の皆様

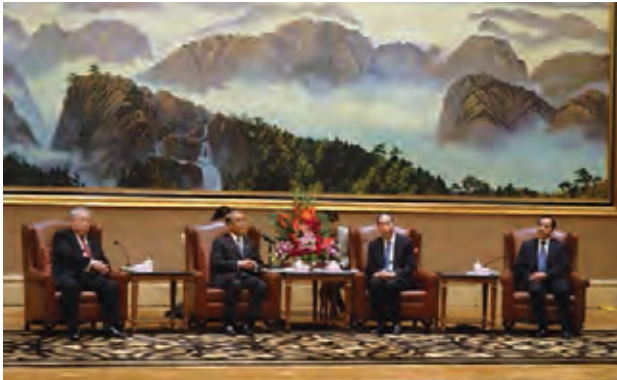


木寺昌人 在中国日本国特命全権大使



王秀雲 中日友好協会副会長

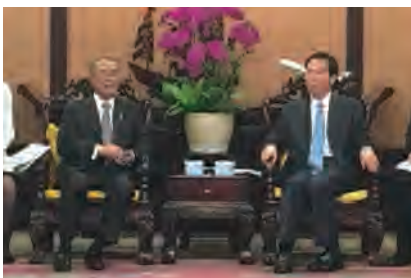
引き続き訪問した福建省では、隠元禅師ゆかりの萬福寺や中国-アセアン海産物取引所を視察したほか、尤権中国共産党福建省委員会書記と会談し、今後の長崎県と福建省とのさらなる交流の拡大について意見交換を行いました。



中国共産党福建省委員会 尤権書記との会談

このほか、中村知事は、中国東方航空集团公司の劉紹勇総経理と会談し、長崎-上海線の増便を要請したほか、中信集团公司の常振明董事長との会談においては、中国人観光客の長崎への招致について協力を要請しました。

また、上海市では、長崎鮮魚の中国進出10周年を記念するイベントに出席しました。



中国東方航空集团公司
劉紹勇総経理との会談



中信集团公司
常振明董事長との会談



長崎鮮魚中国進出10周年
記念イベント

記念講演・祝賀会

2015年(平成27年)6月、程永華中国駐日本国特命全権大使、歴代総領事の皆様をお招きして、中国駐長崎総領事館開設30周年の記念講演・祝賀会が開催されました。

程永華大使一行は、五島市を訪問され、久保勘一元知事のゆかりの地などを視察されたほか、歴代総領事の皆様は、鄭成功記念館など平戸市内を視察されました。



程永華 中国駐日本国特命全権大使



(左から) 汪婉中国大使館友好交流部参事官(大使夫人)、程永華大使、中村法道知事、鄧偉総領事



五島市内視察
(久保勘一元知事銅像)



程永華大使、汪婉参事官(大使夫人)、歴代・現職総領事の皆様と長崎県関係者



平戸市内視察
(鄭成功像)

総領事、歴代・現職知事座談会

「中国と長崎 発展ある未来に向けて」

2015年（平成27年）12月、長崎新聞社の呼びかけで、「総領事、歴代・現職知事座談会『中国と長崎 発展ある未来に向けて』」が開かれました。（座談会の内容は、2016年（平成28年）1月29日長崎新聞に掲載）

座談会に臨む（左から）中村法道知事、高田勇元知事、鄧偉総領事、金子原二郎前知事、才木邦夫長崎新聞社社長（コーディネーター）



総領事館見学交流会

2015年（平成27年）5月、長崎県立佐世保商業高等学校の生徒約50名が、中国駐長崎総領事館を訪問し、鄧偉総領事から中国の社会・文化、長崎県と中国との交流の歴史等について説明をいただくとともに、変面や二胡の演奏を観賞し、中国への理解を深めました。



鄧偉総領事と長崎県立佐世保商業高等学校の生徒のみなさん



変面の観賞

中国現代美術展

「百花繚乱 中国リアリズムの煌めき」 展開催



- 期 間：2015年（平成27年）12月12日（土）
～2016年（平成28年）1月31日（日）
- 会 場：長崎県美術館企画展示室
（長崎市出島町2番1号）
- 内 容：中国で最も権威ある展覧会であり5年に1度開催される「全国美術展」の上位入賞作品を中心に約80点を厳選して紹介
- 入場者数：4,628人

チェン・ジー／ウー・シン
《團らん—家族愛》

「中日友好の使者」称号受称

2015年(平成27年)10月19日(月)、北京市において、金子原二郎前長崎県知事に、中日友好協会から「中日友好の使者」の称号が授与されました。この称号は長年に亘り中日友好事業に尽力された方々に授与されるものであり、知事の役職(現職・元職)では5人目、本県では3人目の受称となりました。

また、2016年(平成28年)2月15日(月)、長崎市内において、記念祝賀会が開催され、約350名の方々と受称を祝いました。

◎本県の受称者(役職は受称時のもの)

- 1997年 高田 勇 長崎県知事 36人目
- 2002年 松藤 悟 長崎県日中親善協議会副会長 51人目
- 2015年 金子原二郎 前長崎県知事 72人目



唐家璇中日友好協会会長と握手する金子前知事(中国北京市内)



記念祝賀会(長崎市内)



ボアオ・アジアフォーラム

2015年(平成27年)3月28日(土)、程永華駐日中国大使のご推薦を受け、海南省で開催されたボアオ・アジアフォーラムに中村知事が招待されました。本県が中国との交流促進に積極的に取り組んできた実績が高く評価されたもので、地方自治体からは初めての参加となりました。



左から習近平国家主席、中村知事、福田元総理

第1回日中韓地方政府協力会議

2015年(平成27年)8月31日(月)、吉林省主催による「第1回日中韓地方政府協力会議」が開催され、日中韓の政府・地方政府関係者、経済団体・企業の代表等が参加しました。本県からは里見副知事が参加し、「長崎県の魅力～地方政府間交流の促進に向けて～」と題して発言しました。



日中「孫文・梅屋庄吉」塾

(一般の部)

2015年(平成27年)8月17日(月)から21日(金)にかけて、日中「孫文・梅屋庄吉」塾(一般の部)が開催され、長崎県内の大学生13名、中国(福建省、上海市、湖北省)の大学生15名が交流を深めました。



長崎空港での歓迎



8月17日(月)

開講式
長崎県ブリーフィング
(長崎県と中国との交流の歴史等を紹介)
歓迎交流会

8月18日(火)

孫文と梅屋庄吉の友情に関する
ミニ講演会
(講師：日比谷松本楼
代表取締役副社長 小坂 文乃 氏)
グループ討議①
長崎市内視察(長崎歴史文化博物館)

8月19日(水)

日本文化体験(長崎出島和蘭商館跡)
グループ討議②
民泊体験

8月20日(木)

農林漁業体験
グループ討議③
グループ発表
全体討議
修了式

8月21日(金)

帰国(解散)

●日中「孫文・梅屋庄吉」塾とは?

長崎県内の大学生と中国の大学生が、孫文と梅屋庄吉の国境を越えた厚い友情や長崎県と中国との交流の歴史を学び、今後の日中交流のあり方等について意見交換を行います。

塾を通して、互いの文化などの相互理解を深め、今後の長崎県と中国との交流の懸け橋となる人材の育成を目的にしています。



孫文と梅屋庄吉・トク夫妻三人像(長崎市)



民泊体験(南島原市)

（高校生の部）—湖北省高校生の本県訪問—

2015年（平成27年）7月20日（月）から24日（金）にかけて、湖北省の高校生36名が来県し、県内各地を訪問しました。

長崎市では、「長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム」を視察し、孫文と梅屋庄吉の国境を越えた友情の絆を学んだほか、南島原市では、長崎県立島原翔南高等学校の生徒とともに農林漁業体験民泊を行うなど、相互理解を深めました。



長崎県立島原翔南高等学校生徒との記念撮影



農林漁業体験民泊の様子

（高校生の部）—本県高校生の武漢市訪問—

2015年（平成27年）8月1日（土）から4日（火）にかけて、長崎県立壱岐高等学校の生徒14名が、湖北省武漢市を訪問し、地元の高校生の家庭にホームステイを行ったほか、日中交流情報交換会（会場：辛亥革命博物館）に参加し、歌などの出し物を中国語で披露するなど、地元高校生との交流を深めました。



交流会の様子



ホームステイの様子

長崎上海クラブ卓球事業

〈長崎上海シニア親善卓球交流大会〉

2015年（平成27年）4月14日（火）、上海市から定年を迎えられた方（シニア）をお招きして「長崎上海シニア親善卓球交流大会」が三菱重工総合体育館で開催されました。親善試合には長崎、上海のシニア男女約50名が参加し、熱戦を繰り広げました。

試合終了後の懇親会は、互いに交わしたペナントの言葉どおり、「世代友好」「一衣帯水」の気持ち溢れる和やかな懇親会になり、長崎・上海双方から「この続きは来年、上海で」と再戦の約束も交わされました。



シニア 試合中



上田恵三長崎上海クラブ会長と選手団のみなさん

〈長崎上海青少年親善卓球交流大会〉

2016年（平成28年）1月23日（土）、三菱重工総合体育館で長崎市内の高校生と上海市の高校生の卓球交流試合が開催されました。この卓球交流大会は平成9年に第1回が長崎で開催されてからは、毎年長崎と上海で相互に開催され、今回で15回目になりました。途中、諸事情により中断された時もありましたが、長崎上海両クラブの「民間の草の根交流は絶やさないように」との熱意で継続されてきたものです。

2016年（平成28年）は、長崎県と上海市の友好交流関係樹立20周年の節目にもあたり、試合・懇親会とも大いに盛り上がり有意義な交流大会となりました。



ジュニア 試合中



鄧偉中国駐長崎総領事、上田恵三長崎上海クラブ会長と選手団のみなさん

中華人民共和国駐日本国大使館との友好交流会

2016年（平成28年）1月21日（木）、中華人民共和国駐日本国大使館において、同大使館、長崎県及び長崎県日中親善協議会の共催により、友好交流会を開催しました。

本交流会は全国の自治体で唯一長崎県だけが行っているものであり、大使館からは程永華大使をはじめ多くの大使館職員の皆様にご出席いただいたほか、長崎県からも中国と交流のある県内の自治体、経済界、大学関係者など各界の皆様にご出席いただき、懇親を深めました。

程大使からは、「昨年是中国駐長崎総領事館開設30周年を迎えたが、長崎県各界の友人の皆様の長年に亘る中日友好のための努力と貢献に対して心から感謝申し上げたい」とのお言葉をいただきました。

交流会では、昨年長崎鮮魚が中国市場に進出して10周年を迎えたことから長崎県産のマグロを使用した解体ショーを実施するとともに、大使館からは大使館員の子供たちによる心温まる朗読発表が披露されるなど会場は終始和やかな雰囲気になりました。今後も引き続き、大使館の皆様と連携を図りながら、長崎県と中国との友好交流促進に励んでまいります。



交流会前に談笑する中村法道知事（左）と程永華大使（右）



程永華大使による挨拶



会場を盛り上げた長崎県産マグロを使用した解体ショー



子供たちによる朗読発表

2015年上海国際友好都市

長崎県では、1996年（平成8年）に上海市と友好交流関係を締結し、文化、経済、観光のほか、青少年交流など多岐にわたる交流を行っています。

上海国際友好都市青少年サマーキャンプは、国際的な視野を広め相互理解を深めることを目的に、2010年（平成22年）から毎年夏に行われ、上海市と友好関係を結んでいる世界各国・地域の都市から青少年が一同に集まり交流を深めています。日本からは、長崎県のみが招待されています。



開幕式の様子

14日間のキャンプを終えて

長崎県立佐世保北高等学校 1年 ^{かのう}加納 ^{れい}怜

この夏の Youth Camp への参加は私にとって最高の思い出となりました。24の国と地域の学生が上海に集い、2週間生活を共にすることは、言語の面でも文化の面でも大変なことなのでしょうが、参加者はお互いにすぐに仲良くなりました。予定されていた1日のプログラムを終えた後、一緒にゲームを楽しんだりお互いの国について語り合ったりする中で、驚きを感じるものがたくさんありました。



本人：前列右から2人目

私が最も驚いたのは、中国や韓国の学生たちと私たち日本人がお互いの国や国民に

抱くイメージです。日本では中国や韓国との関係が冷え込んでいるとよく報道されています。中国や韓国の方々の嫌な面ばかりを見ていたように思えます。上海で交流を進める中で、私が中国の学生に「日本のことをどう思う？」と尋ねると、「日本人はとても優しい。大好きだ。」と答えてくれました。また、韓国のある学生は、私たちが帰国する日の早朝、私たちの部屋を訪ねて、「君たちのおかげで日本に対するイメージが変わった。君たちは私の心を変えてくれた。」と話してくれました。私は感激しました。

上海を訪問するまで私が中国や韓国の方々に抱いていたイメージは「先入観」でした。「先入観」と「予備知識」は、まったく違います。それはその国の方々と実際に交流することで気づくことができたのです。帰国してからは、メールで連絡を取り合っています。嬉しいことに、中国や韓国だけでなく、世界中に友達の輪が広がりました。「Youth Camp 参加でまいた種を、今後どう育てていくか」、私の大きな、しかしとても楽しみな課題です。

青少年サマーキャンプ

主催：上海市教育委員会

日程：2015年（平成27年）7月21日（火）～8月1日（土）

内容：中国語の学習、中国の伝統文化の体験、雑技の鑑賞等、東方緑舟でのレクリエーション活動、水族館見学、上海市内及び周辺都市の観光、ホームビジット等

参加者：長崎県立佐世保北高等学校（生徒6名）

引率者	松村	友美	先生
1年	加納	怜	さん
1年	五嶋	健	さん
1年	藤瀬	涼花	さん
2年	糸山	佳子	さん
2年	諸国	桜	さん
2年	森園	薫	さん

上海サマーキャンプに参加して

長崎県立佐世保北高等学校 2年 もろくに 諸国 さくら 桜

2週間のサマーキャンプは私にとってかけがえのない充実したものとなりました。初めは行きたい気持ちの裏で何かを得て帰ってこれるか不安な気持ちもありましたが、実際に他国の人と生活する中でたくさんのことを学んでこれました。

まず、世界のみんなはオープンでした。多くのカルチャーショックに驚かされる中で、私は外国人の開放感あふれる雰囲気には惹かれました。日本では毎日が分刻みで事が進み、時間に追われている感じの中、みんな疲れているのが伝わってきますが、上海にいたときにはそれを感じることなく、みんなとにかく笑顔。あいさつするときは必ず笑顔で返してくれるし、私がうまく英語が出てこなくてもちゃんと聞こうとしてくれる。そんな外国人の大らかでポジティブなところが素晴らしくて私は胸が熱くなりました。

また、私はこのキャンプで多くの人に助けられてばかりでした。わからないことがあったらきちんと教えてくれる。具合が悪くなったら会うたびに大丈夫と声をかけてくれる。話したいけど勇気が足りない私に向こうから声をかけてくれる。日本でも、上海でも優しくて助け合うことは世界共通であると感じました。国や文化は違えど同じ人間で同じ17歳なんだと思いました。

今回で見た課題としてはまず英語力。他国は3か国語話せるところばかりで私と日本の英会話力の低さを実感しました。

この素晴らしい企画に参加できたこと、たくさんの他国の友達を得たこと全てに感謝したいです。自分の世界を広げてくれたこの経験を多くの人に伝えていきたいです。



第42回中国人墓地清掃

2015年（平成27年）9月23日（水）秋分の日、毎年恒例の中国人墓地清掃を行いました。（稲佐悟真寺国際墓地内）。この清掃活動は、昭和49年から始まり、今年で42回目を迎えました。今回は、秋のシルバーウィークの最終日でしたが、鄧偉総領事を始め、長崎華僑総会、長崎新華僑華人協会、中国人留学生、当協議会会員や高校生、企業、団体など約340名のボランティアの方々に参加していただき、約1時間半の清掃作業に汗を流しました。草に覆われた墓地内も見違えるほどきれいになりました。皆様、本当にありがとうございました。当協議会では、今後とも中国人墓地清掃活動を続けていきますので、ご協力をよろしくお願いいたします。



清掃活動の様子

〈主な参加協力団体〉

中華人民共和国駐長崎総領事館、長崎華僑総会、長崎新華僑華人協会、中国東方航空長崎支店、長崎中国留学生学友会、（一財）長崎県地域婦人団体連絡協議会、（一社）長崎青年会議所、長崎女子商業高等学校、九州電力（株）長崎支社、三菱電機企業グループ、（株）十八銀行稲佐支店、長崎ヤクルト（株）、長与町国際交流協会、長崎外国語大学、長崎県立大学シーボルト校、長崎県、長崎市、長崎県日中親善協議会（その他、多くの皆様にご協力いただきました。）

第4回長崎県日中親睦卓球交流大会

2015年（平成27年）12月5日（土）、三菱重工総合体育館において、長崎県日中親睦卓球交流大会を開催しました。本大会は、2012年（平成24年）の日中国交正常化40周年を記念し、長崎新華僑華人協会の呼びかけで始まったもので、今年で4回目となりました。



試合の様子

大会には、中国駐長崎総領事館の鄧偉総領事や館員の皆様を始め、自治体、県内企業、留学生、中高生等約80名が参加し、上級、中級、初級のクラス別団体戦を行いました。力強いスマッシュを放つなど熱戦が繰り広げられ、参加者の皆さんは気持ちのいい汗を流しました。

〈結果〉 A（上級の部）

優勝 新華僑華人B
準優勝 新華僑華人A
3位 長崎市役所

B（中級の部）

優勝 全額サービス
準優勝 長崎 SST
3位 ホテルニュー長崎

C（初級の部）

優勝 長崎 SST
準優勝 赤風
3位 TMEIC-A



2015 中国からの留学生及び研修員の交歓会

2015年（平成27年）12月20日（日）、長崎市内のボウリング場において、県内の中国人留学生及び中国人研修員、当協議会会員、中国駐長崎総領事館の皆様にもご参加いただき、約80名の方々が楽しい汗を流しました。交歓会会場では、中華料理の各円卓ごとに会話が弾むとともに、恒例のビンゴゲームでは歓喜の声があがり、あっという間に終了しました。また、来年も参加してくださいね。



交歓会会場にて



中国からの長崎県海外技術研修員の受入れ

長崎県では、本県と密接な関係のある国から優秀な青年を受入れ、派遣国の発展に寄与する人材を育成する「長崎県海外技術研修員受入事業」を毎年実施しています。

研修員の皆さんは、県内の企業等において研修に励まれるかたわら、県内の文化・社会・経済について学び、県民の皆さんとも交流されました。将来的には派遣国と本県との友好親善・経済交流を促進する役割も務めていただきたいと期待しています。

1973年（昭和48年）の事業開始後、受入れた研修員は延べ415名、このうち中国からの研修員は168名となりました。

今後も国際協力の一環として、本事業を実施し、研修員を通じて各国との友好交流関係を更に深めてまいります。



県内研修（雲仙）

左から 方陽さん(中国) ひろせ タイス かおりさん(ブラジル)
グエン ティフォン ランさん(ベトナム) 張勲さん(中国)

第36回長崎県中国語コンクール



2016年(平成28年)2月13日(土)、長崎歴史文化博物館において、第36回長崎県中国語コンクールを実施しました。本コンクールは、1979年(昭和54年)の長崎～上海間定期航空路開設を記念した「長崎県中国語弁論大会」から始まり、1980年(昭和55年)から毎年開催しています。当日は、初級の部(課題文朗読)に16名、上級の部(中国語によるスピーチ)に9名、計25名の方が出場し、日頃の学習の成果を競い合いました。

【初級の部】(一般の部および学生の部)

最優秀賞 (一般) 松山 幸宏 (長崎市) (学生) 山野 湧水 (長崎県立大学佐世保校2年)
 優秀賞 (一般) 木原 優夏 (長崎市) (学生) 鈴木 岳斗 (長崎県立壱岐高等学校2年)

【上級の部】

最優秀賞 山城 悠河 (長崎県立大学シーボルト校3年)
 優秀賞 大塚 昌紀 (長崎大学2年)

【敢闘賞】 砂川 美穂 (長崎県立大学シーボルト校1年)

【特別賞】 松本 泰晟 (長崎県立壱岐高等学校3年)

長崎県中国語講座

当協議会の中国語普及促進事業の一環として開催しているこの講座は、これまで多くの県民の皆様が受講され、中国語の勉強を通じて、隣国に対する理解と関心を深めてきました。

授業は受講者のレベルに応じ、クラスに分かれて開催しており、発音、文法、日常会話、リスニング、文章の読解などを学んでいます。

現在、2016年(平成28年度)の講座受講生を募集しております。中国に興味のある方、もう一度中国語にチャレンジしてみたい方など、皆様のご参加をお待ちしております。

長崎会場

開講期間：2016年(平成28年)4月～翌年3月
 開講時間：入 門 毎週土曜日13:00～14:00
 初 級 毎週土曜日14:10～15:30
 中・上級 毎週土曜日15:40～17:00

開講場所：長崎県勤労福祉会館(長崎市桜町)

受講料：半年12,000円

年間24,000円

(※テキスト代実費)

講師：徐 静(じょ しずか)
 上海市出身

連絡先：095-895-2087

(長崎県国際課内)



佐世保会場

開講期間：2016年(平成28年)5月～翌年3月
 開講時間：①入 門 毎週木曜日18:30～20:00
 ②初 級 毎週火曜日18:00～19:30
 ③中 級 毎週火曜日19:40～21:00
 ④初・中級 毎週火曜日18:00～21:00

開講場所：①山澄公民館(佐世保市潮見町)

②～④中央公民館(佐世保市常盤町)

受講料：①～③年間20,900円

④年間31,350円

(※テキスト代実費)

講師：趙 麗(ちょう れい)
 南京市出身

連絡先：0956-25-9647

(佐世保市国際政策課内)



長崎県・上海市 2015 年度友好交流項目協議書調印式

2015 年（平成 27 年）8 月 4 日、長崎県庁において長崎県・上海市 2015 年度友好交流項目協議書の調印式が行われました。調印式前には、里見副知事への表敬訪問が行われ、調印式には、上海市から呉建融上海市人民政府副秘書長並びに祝偉敏上海市人民政府外事弁公室副主任、長崎県からは松川久和文化観光国際部長が出席しました。

調印式では、経済・教育・観光文化などの各種交流を充実させていくとともに、民間団体の交流支援、また、長崎県と上海市、韓国釜山広域市を含めた 3 地域間交流に向けた協力を強化していくことが合意されました。



呉建融副秘書長（左から 3 番目）と里見晋副知事（左から 4 番目）



祝偉敏副主任（左）と松川久和文化観光国際部長（右）

中華人民共和国駐長崎総領事館領事アタッシェ離任・着任

2015 年（平成 27 年）6 月、中華人民共和国駐長崎総領事館領事アタッシェの離任及び着任に伴い、趙楊領事アタッシェと孔蘊宝領事アタッシェが長崎県文化観光国際部を訪問しました。

趙領事アタッシェは、2009 年（平成 21 年）から約 1 年間、長崎県立大学シーボルト校で研修を行い、2011 年（平成 23 年）から約 4 年間、中国駐長崎総領事館領事アタッシェとして勤務されました。孔領事アタッシェは、2015 年 6 月 1 日付けで着任されました。趙領事アタッシェからは、今後も長崎県と中国との交流の懸け橋として尽力していきたいとの決意が述べられるとともに、孔領事アタッシェからは中国と深いゆかりのある長崎での勤務に対する期待と今後の抱負が述べられました。（2015 年 9 月から副領事に昇任。）



孔領事アタッシェ（前列左から 2 番目）・趙領事アタッシェ（前列左から 3 番目）

上海留学～好者能精

長崎県国際課 主事 おおくし たくや 大串 卓哉

浦東空港から上海市中心部に延びる鉄道の中で、スーツケースに腰かけ外を眺めていたのが昨年9月、語学研修のために長崎県から上海外国語大学に派遣されて半年が経過しました。今回貴重な紙面をいただけるということで、私の上海での大学生活についてご紹介いたします。上海外国語大学は上海市虹口区に位置し、様々な国の留学生が中国語を学びに来ています。今学期は8カ国16名のみなさんと一緒に学習しました。大学の授業は月～金で、毎朝8時にスタートします。日本では某ラグビー選手の「ルーティーン」が話題となっていたようですが、私の毎日のルーティーンは起床後、部屋で教科書を音読、食堂で焼麦（しゅうまい）を食べることから始まります。授業開始15分前に教室に着くと、この道30年のベテラン老師が発音の悪い私のために個別指導をしてくれます。授業は90分×2コマ、午前中で終わってしまうので、午後は次の日の予習や中国の友人との相互学習に時間を当てることができます。夜になると今日あった出来事を中国語で書いて中国の友人にメールで送信し、添削してもらい、寝る前にはドラマやバラエティ番組を見て生きた中国語を学習するように心掛けています。このようにスムーズに中国語学習の環境に入れたのは、留学前の約5ヶ月間、本協議会の中国語講座を通し基礎を固められていたからだと改めて感じます。週末には学習の合間を縫って余暇活動も行っています。ここ最近の大気汚染もちょっと気になるのですが、誘われたらNOと言えない日本人。肺に鞭打って大学のグラウンドでサッカー等に興じています。また、大学の近くには水と緑豊かな魯迅公園があり、かつて魯迅が思い巡らしたであろう公園は、今では地域住民の憩いの場となっています。公園内の散策はもちろんですが、ベンチに座りバドミントンやカラオケ、カードゲームをする人を眺めるのもまた一興です。中国での生活は見るもの・聞くもの・食べるもの全てが新鮮で、日々発見の連続です。研修期間は残り1年半ほど。中国語学習はもちろんですが、各地に足を延ばし、自分の目で様々な中国を見てきたいと思えます。きっと帰りの鉄道からの景色は違って見えることでしょう。



左端本人 ハルビン旅行にて

福建省への留学について

長崎県国際課 主事 さとう まさひこ 佐藤 雅彦

皆さんこんにちは。昨年9月から語学研修生として中国福建省に派遣されている佐藤雅彦と申します。こちらでの留学生生活を少しだけご紹介いたします。福建省は中国の東南沿海に位置し、浙江省、江西省、広東省と隣接し、台湾と海峡を隔てています。福建省の人口は3,600万人強、面積約12万km²であり、気候は、亜熱帯気候に属し、年間を通して比較的温暖です。その地形は多くを山間地が占めており、武夷山など有名な景勝地があります。主な特産物としては、ウーロン茶をはじめとするお茶や竜眼などの果物があります。私が滞在している福州市は、福建省の省都です。近年急速に開発が進み、街の彼方此方でビルの建設や地下鉄工事が続いています。人々は親切な方が多く治安も良いので安心して生活ができます。さらに、「魚丸」などの地元料理もおいしく、長崎の味付けと近いので食べやすいです。さて、授業についてお話します。現在私が在籍しているクラスには、ボリビア、ガボン、イギリス、トルコ、フィリピンなど世界12ヶ国から留学生が集まっています。異なるバックグラウンドを持つ彼らと一緒に勉強、生活することは大変貴重な経験です。1クラス17名で、楽しく勉強しています。授業は、午前中に中国語を、午後は太極拳や書道のクラスがあります。さらに、授業以外の時間を利用して、中国人の友人から直接中国語を教わっています。語学だけでなく、中国文化についても教えてくれるので大変勉強になっています。また、こちらに来て印象的なのは、日本に興味を持っている中国人が非常に多いということです。日本に興味を持ったきっかけとしては、日本の食文化やドラマ、アニメなどの影響が大きいようです。政治・経済面での交流はもちろんですが、今後文化面での交流がより一層重要になってくるのではと感じています。まだまだ言葉の面で苦労することが多いですが、より深いコミュニケーションがとれるように引き続き頑張っていきたいです。皆様も、魅力あふれる福建省へぜひ来てみてください。素敵な思い出ができるはずですよ。※「魚丸」……餡等を魚のすり身で包んだ一種のつみれのような中華料理



福建省福州市 開元寺にて

忘れられない長崎

2015年度（平成27年度）長崎県立大学シーボルト校研修員（中国福建省三明市民政局職員）

鄭 杰

今回長崎での研修で一番強く感じたものは、人の優しさと友達の大切さです。今回の研修を通してたくさんの知識を学び、たくさんの宝物を得ることができました。昨年4月下旬に、長崎に到着した時、私は複雑な気持ちでした。自分の娘が生まれて1週間目だったからです。そして、ほとんど全く言葉が通じない環境の中において、「早く帰りたい」とホームシックになってしまいました。でも、周りのみんなの優しさ、明るさのおかげでそんな気持ちはいつの間にかなくなって、すごく楽しんでいる自分がいました。

この一年間、1日目から最終日まで、1分も無駄にせず過ごせたと思います。初めて、長崎県日中親善協議会の大坪さんに会う時や日本語で話す時、私は緊張や不安よりは、わくわくした気持ちのほうが強く、そのおかげで積極的に行動できたと思います。中国ではそんなに積極的ではない私がこんなに積極的になれたのは、やっぱり日本という国や人の雰囲気のおかげだと思います。本当に充実した楽しい日々でした。大学では、私は「日本語」、「日本事情」、「日中文化比較」などの授業を受けました。そのほか、長崎県中国語コンクール、中華人民共和国成立66周年祝賀レセプション、中国人墓地清掃、ながさき国際協力・交流フェスティバル、中国からの留学生等とのボウリング大会等中日友好イベントにも積極的に参加しました。休みの日には、長崎のいろんな所を散策しました。夏の花火大会、お盆、おくんち等の日本の代表的な風土人情と伝統文化を体験しました。

近年、中国の高齢化現象が深刻化するにともなって、高齢化問題は中国社会で注目されるようになりました。私は中国での勤務内容から、指導教官の松尾晋一先生のご指導のもと、長崎県東京事務所、長崎市社会福祉協議会、対馬特別養護老人ホーム等を訪問し、日本の高齢者施設について調査を行い、中国との比較から、中国の高齢者福祉施設の改善すべき課題を導き出しました。今回、日中両国の社会福祉比較を研究しましたので、帰国してから自分の仕事につながるように活用したいと思っています。必ず役に立つと思います。これからも引き続き頑張ります。

振り返ると、この一年間、毎日が楽しく面白くなっていました。何より楽しもうとする気持ちが大切だと思いました。そういう気持ちによって、自然に積極性が出てくるのだと思いました。この体験は、私の一生の思い出であり、今回出会った人たちは私の一生の宝物です。長崎県と福建省は33年の強い絆で結ばれています。私は帰国しても、長崎と三明市の交流の懸け橋として努力したいと思っています。

長崎県の皆様、そして、長崎県立大学シーボルト校の皆様、ありがとうございました。



長崎ランタンフェスティバルにて

西暦2016年（中国関係）行事表

行事名称（旧暦月日）	新暦月日	摘要
春 節 1月1日	2月8日(月)	旧暦正月 ランタンフェスティバル初日
關 聖 帝 君 飛 昇 1月13日	2月20日(土)	崇福寺 關帝祭
元 宵 節 1月15日	2月22日(月)	崇福寺・唐人屋敷 燈籠祭 ランタンフェスティバル最終日
福 德 正 神 千 秋 2月2日	3月10日(木)	唐人屋敷 土神祭
觀 世 音 菩 薩 仏 辰 2月19日	3月27日(日)	唐人屋敷 観音祭
崇 福 寺・清 明 節	4月5日(火)	崇福寺
稲 佐 国 際 墓 地・清 明 節 3月2日	4月8日(金)	悟真寺
天 上 聖 母 生 誕 3月23日	4月29日(金)	崇福寺・唐人屋敷 媽祖祭
関 聖 帝 君 生 誕 6月24日	7月27日(水)	崇福寺・唐人屋敷 關帝祭
普 度 蘭 盆 勝 会（ポール） 7月26日・27日・28日	8月28日(日) 8月29日(月) 8月30日(火)	中国盆 施餓鬼 大法要
大 成 至 聖 孔 生 誕 8月28日	9月最終土曜日 9月24日	釈奠典礼（孔子生誕祭） 2567年祭
中華人民共和国成立記念日 國慶節	10月1日(土)	建国67周年

※長崎ランタンフェスティバルは2月8日(月)春節から2月22日(月)元宵節まで開催。

※過九節 3月7日(月) 旧暦1月29日

※中秋節 9月15日(木) 旧暦8月15日

長崎 月曜日 金曜日 **上海** (浦東空港)

13:00発 -<MU520便>→ 13:35着
12:10着 ←<MU519便>- 9:40発
(すべて現地時間での表示)

中国東方航空長崎支店

■ご予約・お問い合わせは
〒850-0033 長崎市万才町7-1 住友生命ビル4階
TEL 095(828)1510・FAX 095(828)2539



そのお客様だけの上質で価値ある旅を。
ご宿泊から各種パーティー・会議・ご会食まで、それぞれの場面にふさわしい心あたまるおもてなしでお迎え致します。

ANAクラウンプラザホテル長崎グラバービル
〒850-0931 長崎市南山手町1-18
Tel 095-818-6601
www.anacrowneplaza-nagasaki.jp

ANA CROWNE PLAZA
NAGASAKI GLOVERHILL

Romantic City Hotel
訪れる方すべてに、上質の安らぎを味わっていただきたい。



- 場 所/JR長崎駅隣接
- 客 室/153室・306名収容 (ツイン・ダブル・和室・和洋室等)
- レストラン・バー/最高の眺望をお楽しみいただける13階中国料理「桃林」をはじめ
バラエティー豊かなレストラン・バー (4カ所)
- 宴会場/華やかな演出をする最新の照明・映像・音響装置、国際会議対応の同時通訳装置完備
ブッフスタイルで1,000名収容の大宴会場をはじめ、中小和洋宴会場完備
- 設 備/地下駐車場(70台収容)、トータルビューティーサロン、JTB、ショッピングプラザ等

HOTEL NEW NAGASAKI
ホテルニュー長崎 <http://www.newnaga.com>
〒850-0057 長崎市大黒町14番5号 TEL:095-826-8000(代)

三国志シリーズ 第1弾!

曹操・孫権・孔明
の本番の村 **4日間**

◆料金 大人お1人様/2名1室利用時◆

71,500円

※添乗員も同行致します。

JET 日中悠友旅行(株) 〒850-0036 長崎市五島町5番36号
☎095-811-0108

~あふれるおもてなしでお客様の旅をお手伝い~



龍屋本舗・園田真珠
〒852-8117 長崎県長崎市平野町4-16
Tel 095-845-5323(095-845-5111)
<http://www.tatsuya.co.jp/>

事務局紹介 2016年(平成28年)3月

事務局長 (長崎県国際課長)	古謝 玄太
事務局次長 (// 国際課総括課長補佐)	佐古 竜二
事務局書記 (// 国際課課長補佐)	有吉佳代子
// (// 国際課係長)	朝長 浩志
// (// 国際課係長)	平尾 順平
// (// 国際課主任主事)	坂庭 雅史
// (// 国際課主事)	前山 悠
// (// 国際課主事)	森 理華
// (// 国際課主事)	宮川 靖央
// (長崎県日中親善協議会書記)	大坪 優子
// (//)	徐 静